

登録コード	L2981300	開講年度	2026				
担当教員	飯岡 詩朗			副担当	小山 茂喜		
授業科目	英語科指導法特論						
英文授業名	Methods in Teaching English Literature: Advanced Lectures						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期
講義室			遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】他者の考えを明晰に理解し、自己の主張を的確に表現できる高度なコミュニケーションリテラシー			教職に関わる講義、演習、市内中学校の授業見学とディスカッション等を通して、他者の考えを明晰に理解し、自己の主張を的確に表現し、他者に伝えられるレベルに達すること。			
	【2022年度以前加付対象】グローバル社会において、多様な文化を理解し、自らの文化を発信できる外国語能力			高度な英語科指導法の修得を通しての、グローバル社会において、多様な文化を理解し、自らの文化を外国語で発信できるレベルに達すること。			
授業で学べる「テーマ」	キャリア						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	中学校・高校における教育は、現代の社会的要請と中学生・高校生の現状を理解したうえで進められねばならない。 ここでは、そうしたアクチュアルな知見を備え、的確な状況判断のもとに授業を進めうる人材を育成すべく、長野県総合教育センターから専門主事を講師に招き、講義と演習を交えた実践的な授業が展開される。 また、市内の中学校等での授業見学および見学した授業をめぐるディスカッション等を行う。						
授業計画	第1回：オリエンテーション 第2回：長野県総合教育センター専門主事による講義（1） 第3回：長野県総合教育センター専門主事による講義（2） 第4回：長野県総合教育センター専門主事による講義（3） 第5回：長野県総合教育センター専門主事による講義（4） 第6回：教科書を活用した授業設計～教科書の構成確認～ 第7回：教科書を活用した授業設計～教科書の展開確認～（1） 第8回：教科書を活用した授業設計～教科書の展開確認～（2） 第9回：教科書を活用した授業設計～教科書を使った授業展開～ 第10回：授業見学事前指導 第11回：授業見学（信州大学附属松本中学校） 第12回：授業見学事後指導 第13回：授業研究・授業分析 第14回：授業の運営方法にかかわる講義 第15回：まとめ、授業アンケート 定期試験：実施しない 授業予定については、eALPSやメール等でお知らせします。 長野県総合教育センター専門主事による講義 → 5月19日（火） 1～4限						
成績評価の方法	授業内での発表やグループワーク、授業見学の参加度・貢献度3割、課題7割で最終的な評価を定める。						
成績評価の基準	発表の内容、課題レポートともに、配布資料・授業内容を踏まえたものであれば「その水準にある」と評価する。さらに踏み込んだ内容を盛り込み、適切な分析を加えていれば「やや上にある」、明確で適切な分析を加えていれば「かなり上にある」、的確な分析と改善についての明確な提案ができれば、「卓越している」と評価する。						
事前事後学習の内容	・事前に指定される資料をよく読み込むこと。 ・模擬授業の準備。 ・授業見学にあたっては事前にこういった観点を重点的に見るのかを考えておき、見学後は指導に活かしたいことや疑問的についてまとめておくこと。						
履修上の注意	・長野県総合教育センターの専門主事による集中授業の日程は年度初めに掲示する。 ・市内の中学校等での授業見学の実施日時は、遅くとも実施日の2週間前には掲示・連絡する予定である。 ・「英語科指導法」を修得済の前提で授業が行われますので、そのことを承知の上で履修してください。						
質問、相談への対応	教科関連教員および学務係に相談すること。 授業担当教員：iioka@shinshu-u.ac.jp 学務係：jgakumu1@shinshu-u.ac.jp						
教科書	授業内で指定する。						
参考書	授業内で指定する。						